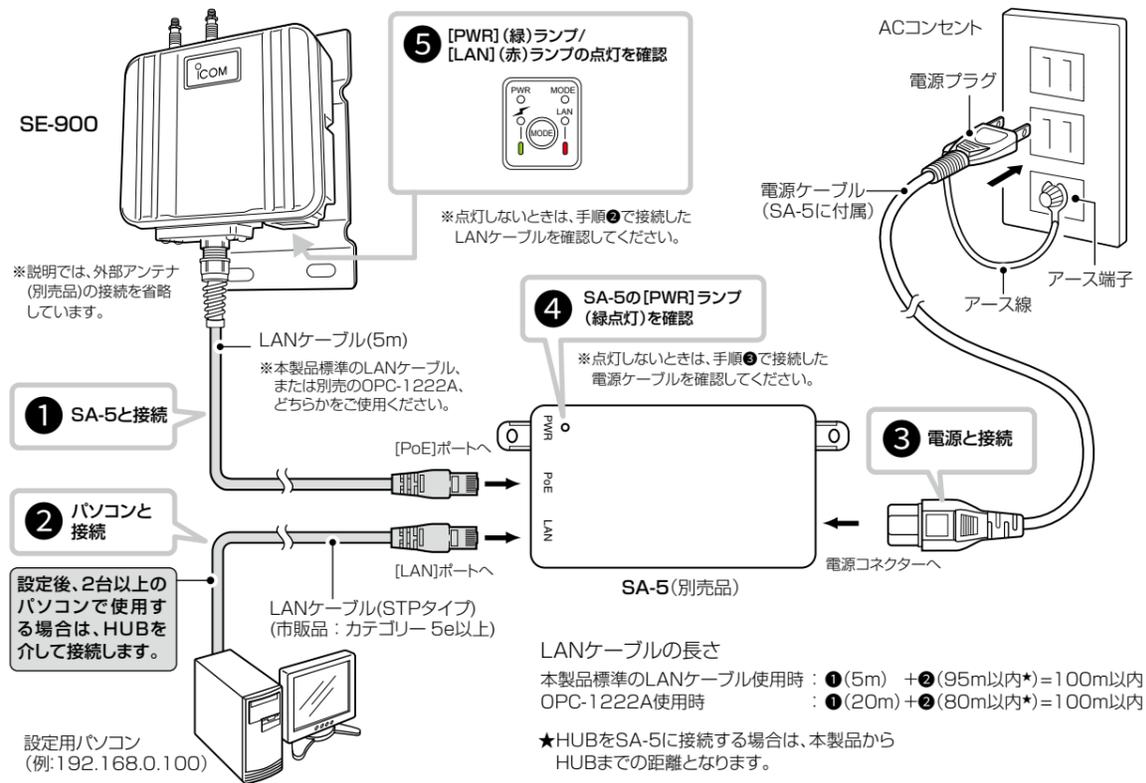


このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
 本製品は、[IEEE802.11ac]規格、[IEEE802.11n]規格に準拠し、アクセスポイントモードへの切り替えにも対応した屋外型WIRELESS LAN UNITです。
 本書では、本製品の基本的な接続や設定、初期化方法などについて説明しています。

本製品との接続と設定画面へのアクセスについて

- 1 本製品の設定に使用するパソコンに、固定IPアドレス(例: 192.168.0.100)を設定します。
- 2 設定用のパソコンと本製品を次の手順で接続します。

本製品の出荷時、または全設定初期化時の設定値
IPアドレス : 192.168.0.254
管理者ID : admin(変更不可) **管理者パスワード** : admin
 ※不正アクセス防止のため、管理者パスワードは、容易に推測されない複雑なものに必ず設定してください。



- 3 本製品に接続されたパソコンのWWWブラウザから、次の手順で設定画面にアクセスします。
 ※出荷時のIPアドレス(192.168.0.254)を入力した場合を例に説明します。

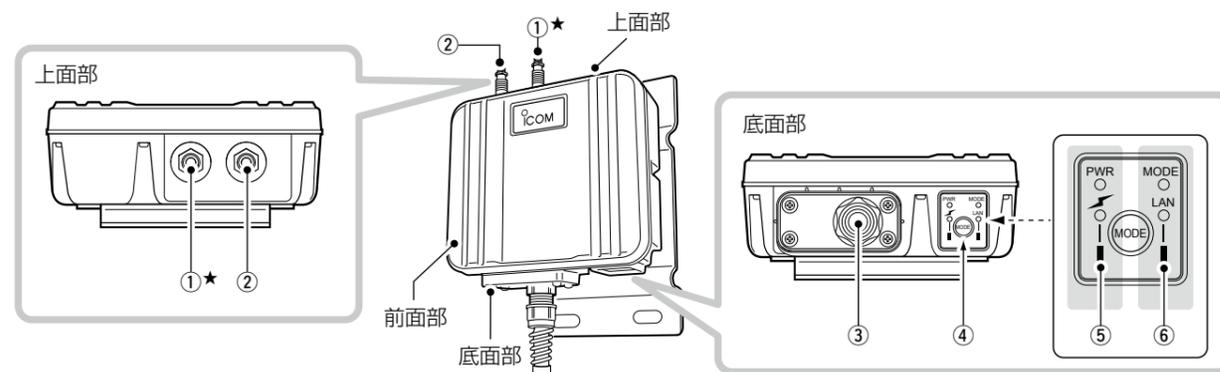
- ① WWWブラウザを起動し、WWWブラウザのアドレスバーに「http://本製品のIPアドレス/」を入力します。
- ② [Enter]キーを押します。
 [ユーザー名]と[パスワード]を求める画面が表示されます。
- ③ [ユーザー名]欄に「admin」、[パスワード]欄に「admin」(出荷時の設定)を入力します。
- ④ <OK>をクリックすると、設定画面が表示されます。

WWWブラウザについて

Microsoft® Internet Explorer 11で動作確認しています。
 設定画面が正しく表示できるように、WWWブラウザのJavaScript®機能、およびCookieは有効にしてください。
 ※Microsoft® Internet Explorer 8以前をご使用の場合は、正しく表示できないことがあります。



各部の名称と機能



- ① **アンテナコネクタ**: ANT1(避雷器内蔵)*
 - ② **アンテナコネクタ**: ANT2(避雷器内蔵)
 弊社指定のアンテナ(別売品)を接続します。
 *外部アンテナを1本だけ使用する場合は、ANT1側に接続(※別紙の設置工事説明書)して、アンテナの設定を変更してください。
 設定については、裏面で説明しています。
 - ③ **LANケーブル**
 SA-5(別売品)、または[IEEE802.3af]対応のHUBなどと接続します。
 ※接続方法は、設置工事説明書(別紙)をご覧ください。
 - ④ **[MODE]ボタン**
 本製品の設定を初期化するボタンです。
 ※押しつづけると、[MODE](緑)ランプが点滅して、すべてのランプが橙色で点灯したとき、ボタンから手をはなすと、自動的に設定を出荷時の状態に戻して再起動します。
 - ⑤ **[PWR](緑)ランプ**
 点灯: 本製品に電源が供給されているとき
 点滅: 起動時や初期化を開始したとき
 - ⑥ **[MODE](緑)ランプ**
 点滅: <MODE>ボタンを押しつづけているとき
 (本書裏面、「全設定の初期化について」を参照)
- [LAN](赤)ランプ**
 点灯: 有線LANへの接続が正常なとき
 消灯: LANケーブルが未接続のとき
 点滅: データを送受信しているとき

設定画面の名称と機能

本製品の設定画面の名称と各画面に含まれる項目を説明します。
 ※設定画面のオンラインヘルプを確認するときは、設定項目の上にマウスポインターを移動して、「?」が表示されたら、クリックしてください。



- ① **ホームページのリンク**
 インターネットに接続できる環境で、アイコンをクリックすると、弊社のホームページを閲覧できます。
- ② **設定画面選択メニュー**
 各設定画面を用途別に、メニューとしてまとめています。
 メニュー名をクリックすることにより、各設定画面へのリンクを開け開けます。
- ③ **設定画面表示エリア**
 設定画面選択メニューで選択されたタイトルの画面を表示します。
 ※左図は、「ネットワーク設定」メニューの「LAN側IP」をクリックしたときに表示される画面です。
- ④ **設定ボタン**
 設定した内容の登録や取り消しをします。
 ※<登録>をクリックして、「再起動が必要な項目が変更されています。」と表示されるときは、<再起動>をクリックします。
 表示された画面にしたがって操作します。
 再起動中は、下記を表示します。

再起動しています。
 本体の起動を確認後、[Back]をクリックしてください。

※再起動後に、設定した内容が有効となります。
 ※再起動が完了するまで、[Back]と表示された文字の上にマウスポインターを移動してクリックしても、設定画面に戻りません。
 しばらくしてから再度操作してください。
 ※表示画面によって、表示されるボタンの種類や位置が異なります。

不正アクセス防止のアドバイス

本製品に設定するすべてのパスワードは、容易に推測されないものにしてください。
 数字だけでなくアルファベット(大文字/小文字)や記号などを組み合わせた長く複雑なものにされることをおすすめします。
 ※管理者パスワードの変更については、本書(裏面)で説明しています。

出荷時、本製品の動作モードは、クライアントモードに設定されていますが、運用形態に応じてアクセスポイントモードに変更できます。

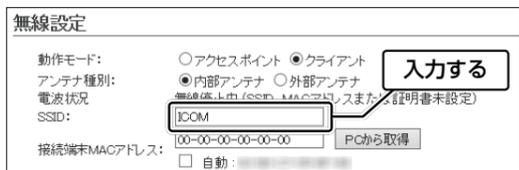
※本製品の動作モードを変更すると、関連する設定内容が初期化されますのでご注意ください。
 各機能の詳細や設定内容の保存については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

本書では、クライアントモード(出荷時の設定)で説明しています。
 ※アクセスポイントモードで運用される場合は、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

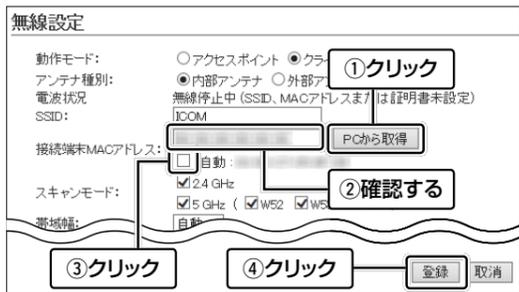
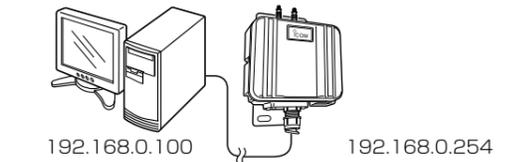
無線通信を開始するには

無線アクセスポイント側のSSIDが「ICOM」に設定されている場合を例に説明します。
 ※出荷時、本製品はクライアントモードに設定され、無線部は停止しています。

- 「無線設定」メニュー、「接続」の順にクリックします。「接続」画面を表示します。
- 無線アクセスポイントと同じSSIDを入力します。



- 1台のパソコンを本製品に接続する場合
 <PCから取得>をクリックします。
 接続しているパソコンのMACアドレスを自動取得します。



静的MACアドレスの登録について

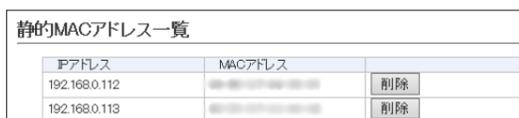
2台以上のパソコンを本製品とLANケーブルで接続する場合は、そのパソコンに装着されたLAN(Ethernet)カードのMACアドレスと固定IPアドレスを登録しておく、本製品の再起動や電源を入れなおした直後の無線アクセスポイント側からのアクセスに対応できます。

- 「無線設定」メニュー、「静的MACアドレスリスト」の順にクリックします。「静的MACアドレスリスト」画面を表示します。

- パソコンのIPアドレスと、そのパソコンのMACアドレスを半角英数字で入力し、<追加>をクリックします。

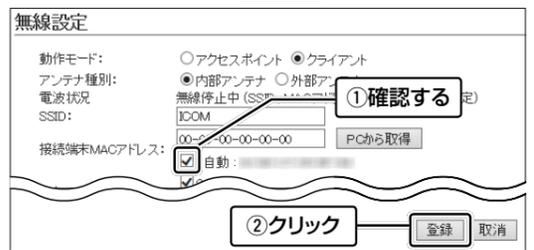
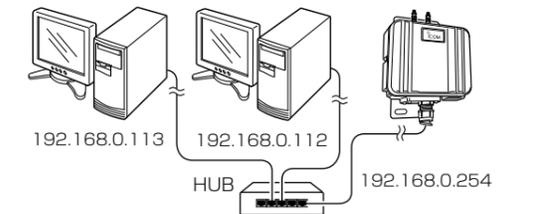


- 「静的MACアドレス一覧」欄の表示内容を確認します。
 ※追加するときは、手順2~3を繰り返し操作します。



- 2台以上のパソコンを本製品に接続する場合

チェックボックスが「自動」に設定されていることを確認します。
 ※「静的MACアドレスの登録について」に記載の内容についても、登録をおすすめします。

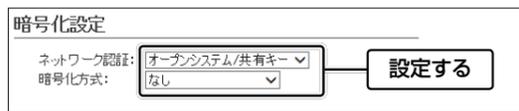


- 接続する無線アクセスポイントの設定に合わせた暗号化を設定します。(下記、「暗号化方式と設定について」を参照)表示される画面にしたがって、本製品を再起動します。再起動後、<電波状況>ボタンが表示され、無線通信を開始します。



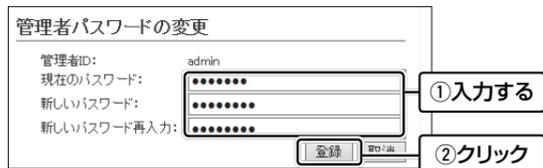
暗号化方式と設定について

不正アクセス防止のため、「接続」メニュー、「暗号化」の順にクリックし、無線アクセスポイントに合わせて暗号化を設定してください。
 ※通信相手と暗号化設定が異なるときは、通信できません。
 ※ネットワーク認証など、詳細な設定手順については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。



管理者パスワードの変更について

不正アクセス防止のため、「管理」メニュー、「管理者」の順にクリックして、管理者パスワードを変更してください。
 ※大文字/小文字の区別に注意して、任意の英数字/記号(半角31文字以内)で入力します。

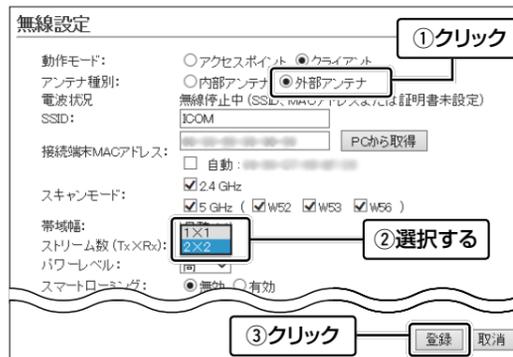


外部アンテナを接続するときは

出荷時、内部アンテナを使用するように設定されています。

- 「無線設定」メニュー、「接続」の順にクリックします。「接続」画面を表示します。

- アンテナ種別を「外部アンテナ」に変更し、接続するアンテナ数に応じて、ストリーム数(Tx×Rx)を設定します。アンテナを1本だけ接続するときは、「1×1」を選択します。

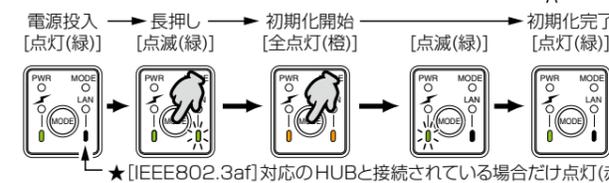


- <再起動>をクリックします。表示される画面にしたがって、本製品を再起動します。

全設定の初期化について

本製品に設定されたIPアドレスが不明な場合など、設定画面にアクセスできないときは、(MODE)ボタン操作で、本製品のすべての設定内容を出荷時の状態に戻せ(初期化する)ます。
 ※初期化後は、必要に応じて、再設定してください。
 ※設定画面にアクセスできる場合の初期化操作については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

- SA-5(別売品)、または[IEEE802.3af]対応のHUBを接続して、本製品の電源を入れます。
- SA-5、またはHUBを除くすべてのネットワーク機器を本製品からはずします。
 [PWR](緑)ランプの点灯と、[LAN](赤)ランプの消灯*を確認します。
- ランプが全点灯(橙)するまで、<MODE>ボタンを長押しします。
 [MODE](緑)ランプが数回点滅したのち、全点灯(橙)して、設定初期化を開始します。
 ※点滅しないときは、はじめからやりなおしてください。
- <MODE>ボタンから手をはなします。
 [PWR](緑)ランプが点滅します。
- [PWR](緑)ランプの点灯を確認します。
 設定初期化が完了です。



登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。本書の内容の一部、または全部を無断で複製/転用することは、禁止されています。

アイコム株式会社
 547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

リセット(再起動)について

本製品の電源を入れなおしできない環境で再起動が必要な場合は、本製品の設定画面にアクセスして、「管理」メニューの「再起動」画面を使用する、またはTelnetからrestartコマンドを使用して再起動してください。

※故障の原因になりますので、LANケーブルの抜き差しによる再起動はしないでください。

電源を入れなおすときは、[IEEE802.3af]対応のHUB、またはSA-5(別売品)に接続された電源を抜き差ししてください。

Telnetで接続するには

お使いいただくときは、「コントロールパネル」→「プログラム」→「Windowsの機能の有効化または無効化」から、「Telnetクライアント」を有効にしてから、下記の手順で操作してください。

Windows 7の場合

- [スタート](ロゴボタン)から[プログラムとファイルの検索]を選択します。
 名前欄に「telnet.exe」と入力し、[Enter]キーを押します。
 ※Windows 8.1やWindows 10の場合は、[スタート](ロゴボタン)から[ファイル名を指定して実行]を選択します。

- Telnetクライアントが起動しますので、下記のように入力します。
 Microsoft Telnet>open 本製品のIPアドレス
 (入力例: open 192.168.0.254)

- 下記を入力して[Enter]キーを押すと、ログインできます。
 login : admin
 password : admin

※adminは、本製品の出荷時や全設定初期化時のPasswordです。
 ※passwordは、本製品の設定画面にある「管理」メニューで設定された内容と同じです。

- ログインメッセージ(SE-900 #)が表示されます。
 ※アクセス後に[Tab]キーを押すと、本製品で使用できるコマンドの一覧が表示されます。
 コマンド名の入力について[Tab]キーを押すと、サブコマンドの一覧を表示します。

高品質がテーマです。

A7244W-2J-1 Printed in Japan © 2015-2019 Icom Inc.